

4月30日

みなさん、こんにちは。ゴールデンウィークがはじまり、天気の良い日がつづいていますね。元気にすごしていますか。わたしは、家の近くをさんぽして、春にさく草花や小さな虫を見つけて、小さなよろこびをかんじながらすごしています。

さて、これは何だと思いませんか。

これは、この前、あすはまばたけにうえたじゃがいもをほりかえたものです。土がついているのでしっかりは見えませんが、小さな芽が出て、根が長くのびてるのがわかります。じめんの下でそだっているようすをかんさつするために、もったいないとは思ったのですが、じゃがいもを一つだけほり出しました。みんなにそうだんをしないでごめんなさい。みんなが学校に来ることができないあいだは、先生が水をあげてそだてますね。



ところで、今日は、ジャガイモとサツマイモのいものできかたのちがいにっいて考えてみましょう。

ジャガイモは、じめんの下にストロンという白い地下茎(じめんの下にのびていくくき)をのばしていきま^{ちかけい}す。それは、根とはちがいま^ねす。そのストロンのさきが大きいものにそだっていきま^{ちかけい}す。



いっぽう、サツマイモは根のさきがだんだんふくらんできて、大きいものにそだっていきま^{ちかけい}す。



ジャガイモとサツマイモでは、いものできかたがちがうのですね。

このあと、いもがどんどん大きくなって、たくさんしゅうかくすることができます。

きょ年しゅうかくしたときには、気がつかなかったことですね。今年は、いものつきかたをしっかりとかんさつしながらしゅうかくができるといいですね。